



優秀賞10校のみなさん、おめでとうございます！

優秀賞 北海道標茶高等学校
地域環境系列 環境ゼミガイド班
学ぼう自然、守ろう環境 私たちが発信する自然再生意義

「標茶高校自然満喫ツアー」は、高校敷地内に地域の方々を招き、自然や動植物、町の歴史のガイド、ドローン撮影等を実施。今年度は標茶町役場や釧路市役所、JR北海道のくしろ湿原ノロッコ号でガイドを行いました。ガイド活動はそれらすべてを含めると今年度まで、のべ47回実施しています。



優秀賞 北海道美幌高等学校
環境改善班
オホーツクの自然を守れ！PART3 オホーツクで実践した水と生き物を守る活動

特定外来生物「ウチダザリガニ」の駆除活動を通じて、絶滅危惧Ⅱ類「ニホンザリガニ」など外来種の保護活動を推進する。今年は網走川水系と網走湖の水質・マイクロプラスチック・水銀汚染に関する調査を実施。コロナ禍で交流が出来ない代わりにメディアでの宣伝やコンクールや論文掲載などでの普及・発信を実施した。



優秀賞 東京都立富士高等学校
学生団体えこま
“えこま”を創る！

環境保全と消費活動の両立をするために作られたのが「サステナブル・ラベル」ですが、認知度や商品の普及率が低いという課題があります。「サステナブル・ラベル商品を買うこと」が環境問題解決に繋がるとを広め、「商品を届ける」えこま店舗、オンライン勉強会を行い、今年度中にネットショップもオープン予定。



優秀賞 東京都立府中東高等学校
生物部
室内における養殖技術の確立

本校生物部では大学と共同研究を行い、クエ及びオニオコゼに波長の異なる可視光を照射し、魚の成長速度（体長・体重・摂食量の変化・餌の食べ方等）に変化が生じるか調べ、限られた空間で効率よく成長させるための養殖技術を研究している。ホタル幼虫のエサとなるカワニナの養殖研究等も行っている。



優秀賞 大阪府立豊中高等学校 能勢分校
地域魅力化クラブ
高校生の提案で地域電力会社設立！～エネルギーを変える。まちが変わる。～

「私たちが生まれ育った能勢町の再生」これが我々の活動のテーマである。「SW導入による能勢町活性化」の研究チームを立ち上げ、2020年7月に「能勢・豊能まちづくり」という新電力会社が設立された。今後はバイオマス発電なども検討し、地域と新電力会社と連携、持続可能な里山の発展に寄与したいと考えている。



優秀賞 京都府立北稜高等学校
環境委員会
地域を結ぶ環境委員会の取組 ～KESを基盤とした環境保護活動～

18年間連続での認証を更新しているKES（KES環境マネジメントシステム・スタンダード）を基盤に環境保護活動に取り組んでいます。近隣の駅や施設、自然、文化に至るまで、学校と地域が強く繋がり発信していく事で、地域に根ざした持続可能な環境保護活動を実現しています。さらに、地球規模での環境問題の解決を目指しています。



優秀賞 広島県立世羅高等学校
アロマプロジェクト
ネズミサシを用いたアロマオイルで里山保全を 未利用資源の新たな利用価値を見つけよう

広島県世羅町は、放置山林が問題。近年、松枯れにともないネズミサシが増えていることに着目しました。アロマオイルが抽出できますが、知名度が低く、活用の場が少ない現状があります。このオイルをスポーツアロマに特化することで販路を拡大し、売り上げの一部を里山保全に活用することを考え活動をはじめました。



優秀賞 広島県立祇園北高等学校
科学研究所
太田川におけるプラスチックごみの輸送過程と、効率的な回収についての研究

太田川の水質は「きれい」という結果が毎年出ているが、環境汚染物質のMP（5mm以下のプラスチック）が、川底に150個/m²の密度で発見された。本研究では、川の流れをGPSと目視で観測し、MP（ごみ）がどこに輸送され蓄積するのかを調べた。結果、MP（ごみ）が滞在するであろうタイミングと場所を推定することができた。



優秀賞 香川県立多度津高等学校
建築科&写真部
地域とともに歩む環境活動 ～今年度も継続！地球の未来を考えた取り組み～

建築科と写真部は、地域との交流を積極的に行っています。【かまぼこ板ものづくり】廃棄されるかまぼこ板を利用。【地元の資源を生かす缶詰】6次産業化に発展し、商品化に向けて動いています。【グリーンカーテン環境活動】花の癒しや食材に満たされています。【古民家の利活用】地元の活力を生んでいます。



優秀賞 福岡県立伝習館高等学校
自然科学部
絶滅危惧種ニホンウナギの水槽から生命に支えられた持続可能な社会を展望する

ニホンウナギを絶滅危惧ⅠB類に指定した時から活動を進め、現在までに柳川掘割と飯江川に約6800尾の稚魚を標識放流しましたが多くを感染症で死亡させてしまいました。水槽にクヌギ落葉を入れると感染症にウナギが罹らなくなり初期死亡が減少することを発見。持続可能な環境が維持されていることが示唆されました。

